

目 次

第1章	信頼性の概念.....	1
	今日の一般的問題——今日までの研究過程——問題に取り組むための 計画——定義——信頼性の程度——産業界における経験	
第2章	不信頼性の原因	23
	一般的原因——貧弱な回路および機械的設計の例——複雑さ——保 守の問題——普遍性——コンポネントパーツの適用——標準化	
第3章	システム展望	41
	システムの考慮——高信頼性設計のために必要な情報交換——故障 の予測	
第4章	信頼性のための数学的手法	61
	信頼性についての特別な統計的記述のための必要条件——定量的な 定義——確率——指数法則——“直列”および“並列”信頼度	
第5章	電氣的ならびに電子的要素	91
	軍用設計に対する適切なる考慮——回路選択——マージナルテスト ——冗長——電氣的危険	
第6章	機械的ならびに環境的要素.....	143
	軍用機器の受ける環境条件——高温および低温——湿気——微生物 の生育——埃——衝撃と振動——機械的設計の原理——小型化—— 封入——ハーメチックシーリング	

第7章	人間工学	221
	人間の機械への適合——人間の能力限界——身体計測——実 適用のデータ	
第8章	コンポネントパーツ	227
	最近の故障コンポネントパーツ研究の結果——部品の限界——正 しい適用——真空管——仕様書——特性——抵抗器——コンデンサ—— コネクタ——トランス——リレー——パイプレータ——シンクロ	
第9章	干渉	397
	送信機における干渉の減少——遮蔽——バイパスおよびフィルタ ——相互干渉——高調波抑圧——接地——受信機における干渉の減 少——リミッター——トラップ回路——位相消去器——可聴波器 ——ジャミング	
第10章	自動生産技術	419
	最近の製造技術における二つの問題——新しい自動組立方式の原理 ——新方式の利益および不利益——軍用に対する特別な考慮	
第11章	機器に関する刊行書	435
	設計者と機器マニュアル——設計者とライターとの連絡——空軍の 刊行書の形式	
第12章	保守	443
	保守の問題——故障探究方法——故障予測——限界試験——接近性 ——内蔵式機器	
索引		巻末